

## 部門紹介

### 機能性素材

鶏卵・野菜・緑茶・乳酸菌など、私たちの身近な食品素材から生理活性物質を探索し、科学的考証に基づいた素材開発を行っています。

### 通信販売

当社の機能性素材を使用した最終製品の販売を行っております。

### バイオメディカル

ニワトリの免疫システムや鶏卵に含まれる成分から新薬を創出する骨形成ペプチド創薬事業を行っております。

## 連結財務諸表

※当社は当連結会計年度より連結財務諸表を作成しておりますので前期については記載しておりません。

### 連結貸借対照表

| (単位：千円)        |           |
|----------------|-----------|
| 科 目            | 当 期       |
| (平成28年7月31日現在) |           |
| (資産の部)         |           |
| 流動資産           | 3,159,730 |
| 固定資産           | 1,312,877 |
| 有形固定資産         | 725,048   |
| 無形固定資産         | 34,776    |
| 投資その他の資産       | 553,052   |
| 資産合計           | 4,472,607 |
| (負債の部)         |           |
| 流動負債           | 514,736   |
| 固定負債           | 461,091   |
| 負債合計           | 975,828   |
| (純資産の部)        |           |
| 株主資本           | 3,457,833 |
| 資本金            | 2,031,278 |
| 資本剰余金          | 1,881,982 |
| 利益剰余金          | △ 455,427 |
| その他の包括利益累計額    | 25,024    |
| 新株予約権          | 11,022    |
| 非支配株主持分        | 2,899     |
| 純資産合計          | 3,496,779 |
| 負債・純資産合計       | 4,472,607 |

### 連結損益計算書

| (単位：千円)                   |           |
|---------------------------|-----------|
| 科 目                       | 当 期       |
| (平成27年8月1日から平成28年7月31日まで) |           |
| 売上高                       | 3,460,766 |
| 売上原価                      | 1,001,862 |
| 売上総利益                     | 2,458,904 |
| 販売費及び一般管理費                | 2,505,255 |
| 営業損失                      | 46,350    |
| 営業外収益                     | 97,878    |
| 営業外費用                     | 27,114    |
| 経常利益                      | 24,413    |
| 特別利益                      | 4,293     |
| 税金等調整前当期純利益               | 28,706    |
| 法人税等                      | 2,410     |
| 当期純利益                     | 26,295    |
| 非支配株主に帰属する当期純利益           | 399       |
| 親会社株主に帰属する当期純利益           | 25,896    |

### 連結キャッシュ・フロー計算書

| (単位：千円)                   |           |
|---------------------------|-----------|
| 科 目                       | 当 期       |
| (平成27年8月1日から平成28年7月31日まで) |           |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー          | △ 35,298  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー          | △ 46,850  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー          | 685,233   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額          | △ 10,358  |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）       | 592,726   |
| 現金及び現金同等物の期首残高            | 1,508,527 |
| 現金及び現金同等物の期末残高            | 2,101,254 |

## 株主の状況

### 株式情報

(平成28年7月31日現在)

- 発行可能株式総数 68,800,000株
- 発行済株式の総数 29,034,200株
- 株主数 11,587名
- 大株主の状況

| 株 主 名     | 持株数        | 持株比率   |
|-----------|------------|--------|
| 金 武 祐     | 3,632,300株 | 12.51% |
| 江崎グリコ株式会社 | 732,000株   | 2.52%  |
| 益 田 和 二 行 | 712,300株   | 2.45%  |
| キ ム ミ レ イ | 702,000株   | 2.41%  |
| 金 英 一     | 700,000株   | 2.41%  |
| 鈴木 千 尋    | 700,000株   | 2.41%  |
| 株式会社SBI証券 | 600,700株   | 2.06%  |
| 金 湧 淑     | 507,800株   | 1.74%  |
| 松井証券株式会社  | 484,300株   | 1.66%  |
| 渡 邊 忠 之   | 459,000株   | 1.58%  |

## 株主メモ

|              |                                                                                   |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度         | 毎年8月1日から翌年7月31日まで                                                                 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 毎年7月31日                                                                           |
| 中間配当金受領株主確定日 | 毎年1月31日                                                                           |
| 定時株主総会       | 毎年10月                                                                             |
| 株主名簿管理人      | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                     |
| 特別口座の口座管理機関  |                                                                                   |
| 同 連 絡 先      | 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部<br>〒541-8502<br>大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>TEL 0120-094-777（通話料無料） |
| 上場証券取引所      | 東京証券取引所                                                                           |
| 公告の方法        | 電子公告により掲載いたします。                                                                   |

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。

## 会社概要

### 会社概要

- 社 名 株式会社ファーマフーズ
- 本社事務所 〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49
- 電 話 075-394-8600
- 設 立 平成9年9月12日
- 資 本 金 20億3,127万円（平成28年7月31日現在）
- 従業員数(連結) 64名（平成28年7月31日現在）
- 主要な事業内容 機能性食品素材の開発・販売、通信販売、バイオメディカル

### 役 員

(平成28年7月31日現在)

|           |           |
|-----------|-----------|
| 代表取締役社長   | 金 武 祐     |
| 常 務 取 締 役 | 益 田 和 二 行 |
| 常 務 取 締 役 | 堀 江 典 子   |
| 社 外 取 締 役 | 佐 村 信 哉   |
| 常 勤 監 査 役 | 伊 井 野 貴 史 |
| 社 外 監 査 役 | 津 田 盛 也   |
| 社 外 監 査 役 | 辻 本 真 也   |
| 社 外 監 査 役 | 八 田 信 男   |



# 株式会社ファーマフーズ

## 第19期 年次報告書

平成27年8月1日から平成28年7月31日まで

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第19期（平成27年8月1日から平成28年7月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

## 事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和政策の継続を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、中国経済の減速や円高の影響等により先行き不透明な中で推移いたしました。

このような環境下において、当社は「医薬」（Pharmaceuticals）と「食」（Foods）の融合「ファーマフーズ（Pharma Foods）」を目指し、「機能性素材事業」「通信販売事業」「バイオメディカル事業」の3事業を主要事業として、取り組んでまいりました。

機能性素材事業では、引き続き「GABA（ギャバ）」の展開に注力してまいりました。

国内では平成27年4月より開始された「機能性表示食品制度」への取り組みを積極的に進めており、多くの食品メーカー・飲料メーカーから問い合わせを頂いております。

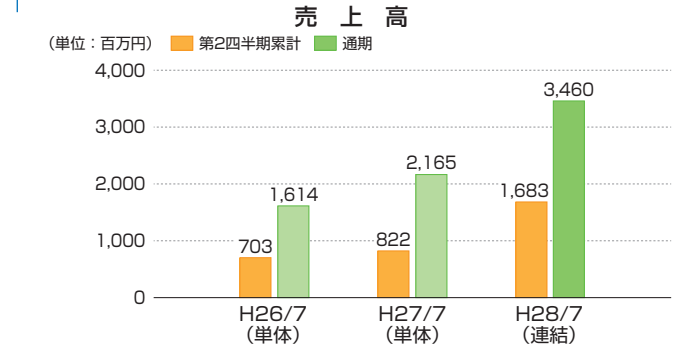
その結果、複数のメーカーから、当社の「GABA」配合製品の「ストレス」「疲労感」「血圧」に関する機能性表示の届出がされております。当連結会計年度中の「GABA」機能性表示の届出件数は21件であり、その殆どに当社の「GABA」が採用されております。翌連結会計年度にかけて、順次、新製品が発売される予定であり、引き続き「GABA」の市場拡大を進めてまいります。

「GABA」の海外展開では、中国において複数の世界的な大手メーカーに採用されております。当連結会計年度も積極的な営業展開を行った結果、大口の受注を継続して獲得し、大幅に売上を伸ばしております。

これらの結果、機能性素材事業の売上高は1,338百万円、セグメント利益302百万円となりました。

通信販売事業では、ラジオ、テレビ、WEBおよび紙媒体で、将来を見据えた積極的な広告展開を行ってまいりました。また、平成27年8月に通信販売事業のコールセンター業務を行う新会社「株式会社ファーマフーズコミュニケーション」を設立し、新規顧客獲得の強化と、既存顧客へのサービス向上を行っております。

## 決算ハイライト



上記の施策により、主力製品である膝関節用サプリメント「タマゴサミン」および活性卵殻膜を配合した美肌クリーム「珠肌のうみつ」の売上が大幅に伸びました。

これらの結果、通信販売事業の売上高は2,066百万円、セグメント損失227百万円となりました。

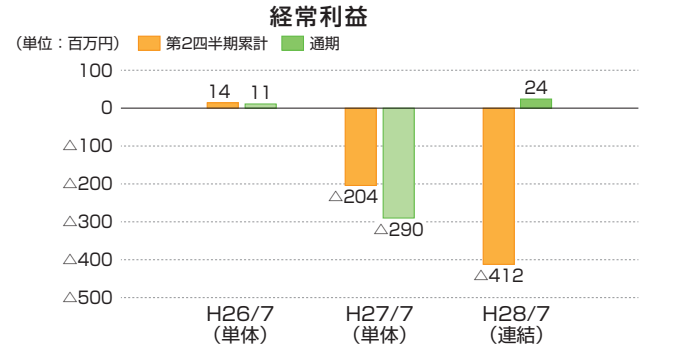
バイオメディカル事業では、創薬事業、医薬品・診断薬開発目的のための抗体受託作製事業および素材・製品等に関して、分析・効能評価試験を行うLSI（Life Science Information）事業を行っております。創薬事業では、当社グループ独自のニワトリ抗体作製技術「ALAgene（アラジン・Avian Lead Antibody GENE）」を用いて、新規抗体医薬を創製する「悪性腫瘍プロジェクト」および「関節リウマチプロジェクト」に注力してまいりました。

「悪性腫瘍プロジェクト」に関しましては、複数の製薬企業との間でMTA（薬効確認のための試験薬供給契約）を締結し、提携交渉を継続しております。当連結会計年度において、抗体受託作製事業およびLSI事業の収入等により、バイオメディカル事業の売上高は55百万円、研究開発費の計上等により、セグメント損失121百万円となりました。

以上により、当連結会計年度の売上高は3,460百万円、売上総利益は2,458百万円となりました。販売費及び一般管理費は、通信販売事業での積極的な投資を行った結果、2,505百万円となり、営業損失は46百万円となりました。

営業外収益に創薬事業等による補助金収入68百万円、受取利息10百万円、営業外費用に為替差損16百万円等を計上した結果、経常利益は24百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は25百万円となりました。

翌連結会計年度(平成29年7月期)の業績予想につきましては、売上高4,500百万円、営業利益50百万円、経常利益90百万円、親会社株主に帰属する当期純利益80百万円を見込んでおります。







## ～機能性素材事業～ GABA（ギャバ）の機能性表示食品が多数発売

平成27年4月より開始されました機能性表示食品制度に対応し、「GABA」の機能性表示推進プロジェクトを開始いたしました。「GABA」の市場拡大に向け積極的な取り組みを進めており、複数の食品メーカーより「ストレス緩和」や「血圧低下」等の機能性表示食品が多数発売されています。

### 【GABA配合の機能性表示食品】

#### ストレス緩和

「メンタルバランス  
チョコレートGABA」  
江崎グリコ（株）



「リラックスカフェゼリー」  
安曇野食品工房（株）



「カラダみらいシリーズ」  
（株）ブルボン



「GABAおかゆ革命」  
幸南食糧（株）



#### —機能性の表示—

- ・「事務的作業による、一時的・心理的なストレスの低減機能があることが報告されています。」
- ・「事務的作業に伴う一時的な精神的ストレスを緩和する機能があることが報告されています。」

#### 血圧低下

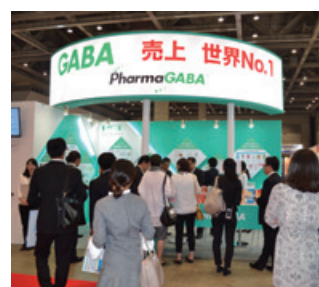
#### —機能性の表示—

- ・「GABAには血圧が高めの方に適した機能があることが報告されています。」

展示会に出展しました

### ifia® Japan 第21回国際食品素材／添加物展

5月18日～20日に東京ビッグサイトで開催されましたifia Japanに出展しました。GABAに対する関心は高く、多くの方々に御来場頂きました。



## ～通信販売事業～ sognando（ソニヤンド）ブランドの化粧品が拡大

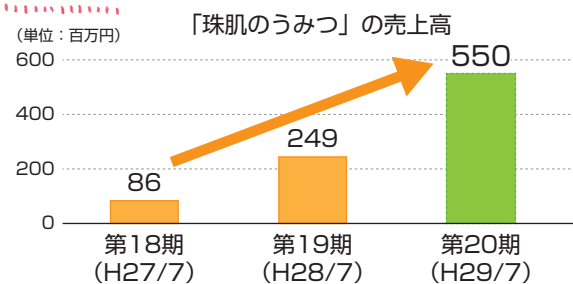
### 美肌クリーム「珠肌（たまはだ）のうみつ」の売上が拡大



LOX活性卵殻膜配合  
「珠肌のうみつ」

#### お客様の声

60代になってから肌のゴワゴワ感が一気に加速！何をしていても全くダメでしたがこのクリームをつけた翌朝から違いを感じました。特に頬はチュルンとゆで卵みたい。 （62歳 女性）



### 新商品を発売しました！

お肌に潤いを与える世界初LOX（リシルオキターゼ）活性卵殻膜配合のオールインワンジェル「珠肌ランシエル」と、輝く白い肌へと導くトリプルビタミンC配合の美容液「珠肌のうみつ美容液」の発売を開始いたしました。



『珠肌のうみつ美容液』



『珠肌ランシエル』



## ～研究開発～ 株式会社シャルレと共同研究を行い新規育毛活性成分 「HGP™(Hair Growth Peptide)」配合のサプリメント開発



このたび（株）ファーマフーズと（株）シャルレは女性の美と健康を応援したいとの思いから、薄毛の悩みに応える新たな育毛シーズの探索研究を共同で進め、新規育毛活性成分「HGP（エイチジーピー）™」を配合した、世界初となるタマゴ由来の女性向けサプリメントを開発いたしました。

### （HGP™摂取による効果を検証）

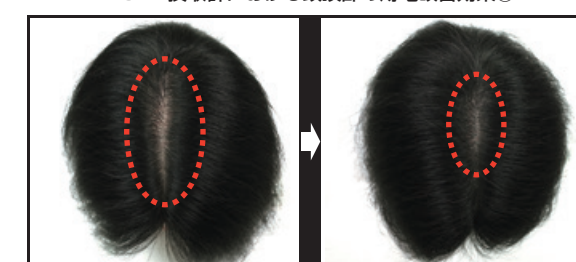
HGP™摂取群における頭頂部の薄毛改善効果①



試験開始時

24週目

HGP™摂取群における頭頂部の薄毛改善効果②



試験開始時

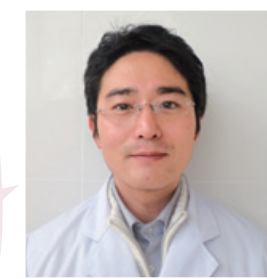
24週目

- ・薄毛に悩む平均年齢49歳の女性ボランティア68名を対象としたヒト育毛試験を実施。
- ・HGP™を摂取した女性では生え際が経時的に目立たなくなり、半数以上の56%の方が実際に薄毛が目立たなくなるという結果が得られました。

### HGPの開発者からの声

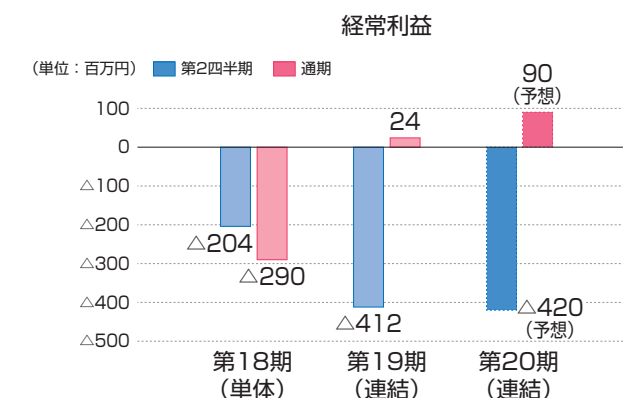
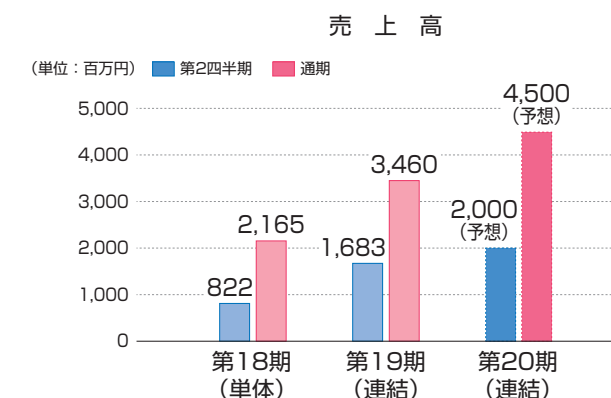
タマゴはバイオカプセルです。生命を育むのに必要な材料や成長因子が含まれています。

新規開発しました「Hair Growth Peptide（HGP™）」は、育毛を標的にタマゴ研究を進め、ついに産声をあげた素材です。（株）シャルレ様との共同研究において、昨年より第三者機関による大規模なヒト育毛試験を実施してまいりました。その結果、HGPを摂取する事で、薄毛に悩む女性の内、56%の方に改善が確認され、有効性が明確に実証されました。今後、世界規模で巣立つ素材に成長します。どうぞご期待下さい。



開発部 主任研究員  
中村 紀夫

### 業績予想



### ポイント

第20期も積極的な展開を行い、増収増益を見込んでおります。